

資料 4 ひきこもり人数推計値

No.	項目	発表時期等	愛媛県内 人数 (人)	人口比率
①	確認されたひきこもり	平成30年12月愛媛県	874	0.10%
②	ニート人数 (15～34歳)	愛媛県の平成29年就業構造 基本調査によるデータ	6,400	2.70%
③	ニート人数 (15～34歳)	全国データ	598,800	2.30%
④	人口	令和2年国勢調査	1,334,841	
⑤	10～69歳人口	令和2年国勢調査	866,939	
⑥	15～34歳人口	令和2年国勢調査	215,936	

①：874人は、県内確認されたひきこもり人数 1000人から70歳以上および年齢不明人数 126人を除外

①の人口比率：①/⑤

②の人口比率：愛媛県発表、平成29年就業構造基本調査によるデータからの引用

## ■ 2 事業内容

先に述べた、愛媛県内の困難を抱える若者の状況を鑑み、以下の内容の事業を進めました。

### ■ 1) 若者の受け入れ体制整備

#### ■ (1) 宿泊型自立支援施設の新規整備

一昨年まで、愛媛県生活困窮者就労準備支援事業で活用するための、宿泊型自立支援施設を鬼北町、新居浜市大島に整備し活用していましたが、若者の自立支援に有効である職場体験の受入企業の選択肢が多く、アクセスしやすいことを考慮し、活用できる施設を整備しました。

これまでに整備していた鬼北町、新居浜大島の施設は、農業体験や地域とのふれあい、社会的事業体験などが中心のプログラムを実施できるのが特徴です。今回整備した新居浜市上泉の施設は、ものづくり産業が多い新居浜市内の企業アクセスが良く、職場見学、職場体験などのプログラムやこども食堂、イベント参加など、ボランティア体験などのプログラムも取り入れやすくなっています。(詳細は9ページの②)

#### ■ (2) 人材育成・組織運営体制の整備

当法人は、県内でひきこもり・ニートの自立支援事業を県内の草分けとして開始し、継続して事業を進めてきました。その中で、

①被支援者への対応方法 (インテーク評価～経過評価、対応)

②通所・宿泊型による生活訓練

③各種講座の企画・運営

④アウトリーチ支援活用

⑤危機管理・対策方法等

⑥フードバンク食料の活用による生活支援併用

についてノウハウを蓄積してきました。